

第 192 回

クラシックファンのためのコンサート

2018年 11月15日(木)大阪倶楽部 4階 ホール 午後7時開演

ピアノトリオの夕べ

ヴァイオリン 永ノ尾 文江
 チェロ 福富 祥子
 ピアノ 森口 綾子



〈プログラム〉

ハイドン ピアノトリオ ハ長調 Hob.XV:21
 ラヴェル ピアノトリオ イ短調 Op.67

第192回はヴァイオリンの永ノ尾文江氏、チェロの福富祥子氏、ピアノの森口綾子氏をお迎えしてピアノトリオの夕べを行いました。3人は子育て中の女性音楽家による親子コンサートbaby classicのために2017年にトリオを結成し、日々の子育てをしながら精力的に演奏活動をされています。

本日は全く時代も曲想も異なる二つのピアノトリオが演奏されました。心温まる愛らしいハイドンと情熱的なラヴェルの世界を楽しみ、息の合ったエネルギー溢れる演奏に、多くの癒しや元気を頂いた感動的な一夜でした。子育てというかけがえのない経験が音楽に活かされることを願って精進しているという3人の演奏に、惜しみない拍手が送られました。

〈ご来場者のアンケートより〉

- ・トリオで奏でる音色が一体化され本当に心地よく聴かせて頂きました。母となり音楽家だからこそ、その優しさと力強さが個性ある弾き方の中にも入っていました。再度この3人での演奏を実現してほしく思いました。
- ・今日来て良かったです。疲れていたけれど、やっぱり音を聴くと心が癒されます。音楽のことは全然知らないのですが。“幸せな職業です”と言われてたのは素敵です。
- ・ピアノの音色がとても優しく、ヴァイオリンは爽やかでチェロは深く子育てをされながらとは思えない！しかし、子育て中だからこそ、その音色かなとも思います。
- ・特にラヴェルはいままでこんな良い曲があると知らなかったのでも感動しました。演奏も迫力があり素晴らしかったです。



NPO法人クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 FAX 06-7635-8590 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp